

〈あきぎん〉ビジネスコンテスト 2021-2022 優秀プランの決定について

株式会社秋田銀行（頭取 新谷 明弘）は、地域経済の新たな担い手の創出に向けた施策の一環として、「〈あきぎん〉ビジネスコンテスト 2021-2022」を開催しております。このたびの最終審査会において、下記のとおり優秀プランを選出しましたのでお知らせいたします。

本コンテストは、経済的なインパクトにとどまらず、地域の課題解決などを通じて社会的なインパクトもたらす新たなビジネスの創出、その事業化・成長支援を目的に開催しており、今後、当該プランの事業化に向けた伴走支援を実施してまいります。

記

○【シード部門（創業前）】

チャレンジベンチャー賞（副賞：賞金20万円およびメンターチームによる支援）

事業者名	プラン名称
滝沢 恵梨	「大館曲げわっぱ」の新たな伝統工芸の世界へ～心豊かに暮らせるモノづくりを目指して～

○【アクセラレート部門（創業後5年以内）】

ルーキーベンチャー賞（副賞：賞金20万円およびメンターチームによる支援）

事業者名	プラン名称
リッチロールソリューション株式会社 代表取締役 豊巻 大樹	こころ&からだ GENKI 彩りプロジェクト

○【第二創業・社内ベンチャー部門】

ネクストベンチャー賞（副賞：賞金20万円およびメンターチームによる支援）

事業者名	プラン名称
株式会社 kedama 代表取締役 武田 昌大	全てのイノチに届けたい、サステイナブルお粥ブランド 「UNIVERSAL CONGEE」

(以上)

SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年に国連で採択された持続可能な開発目標であり、2030年までに解決すべき世界的優先課題17目標と目標を達成するための169のターゲットが示されています。



〈あきぎん〉ビジネスコンテスト 2021-2022 受賞プランのご紹介

【シード部門（創業前）】

○チャレンジベンチャー賞



滝沢 恵梨

(プラン名称) 「大館曲げわっぱ」の新たな伝統工芸の世界へ
～心豊かに暮らせるモノづくりを目指して～

(事業地) 大館市

(プラン概要)

- ・女性初となる「大館曲げわっぱ」事業の創業
- ・今まで使い切れずに端材となっていた材料を最大限活用し、お弁当箱やアクセサリ等の新たな商品開発に取り組む。
- ・作り手の高齢化による後継者不足、昔ながらの職人気質の男性が多い世界から、地域の誇れる伝統工芸品を後世に伝承するため、「若手」として、「女性」として、違う視点からのものづくり事業を目指す。

【アクセラレート部門（創業後5年以内）】

○ルーキーベンチャー賞



リッチロールホリユーション株式会社
代表取締役 豊巻 大樹

(プラン名称) ころろ&からだ GENKI 彩りプロジェクト

(事業地) 秋田市

(プラン概要)

- ・児童の心身の健康と成長を最大限高めるとともに、保護者の不安や心労を軽減できるよう独自の療育を施す「放課後等デイサービス」事業
- ・神経伝達調整を施し、体内循環を向上させ、丹田呼吸^(注)で自律神経を整えストレス軽減、言葉の大切さを伝え心身を磨き成長を促す。
- ・「世界中の人々を心身共に豊かにする」という志を掲げ、児童、保護者の喜びと笑顔の連鎖をつなげ、地域から世界に彩りを与え続ける施設事業を目指す。

(注) 丹田呼吸：下腹部にある丹田（へその下5センチ程度の部分）を意識して行う呼吸法

【第二創業・社内ベンチャー部門】

○ネクストベンチャー賞



株式会社 kedama
代表取締役 武田 昌大

(プラン名称) 全てのイノチに届けたい、サスティナブルお粥ブランド
「UNIVERSAL CONGEE」

(事業地) 北秋田市

(プラン概要)

- ・安心安全な秋田県産食材および廃棄になる食材を活用した新しいお米のスープ「Ri-soup」事業（お粥の製法を活用）
- ・北秋田市阿仁地域の建物をリノベーションし、加工・飲食機能および宿泊機能を兼ね備えた製造・観光拠点を創出する。

(以上)